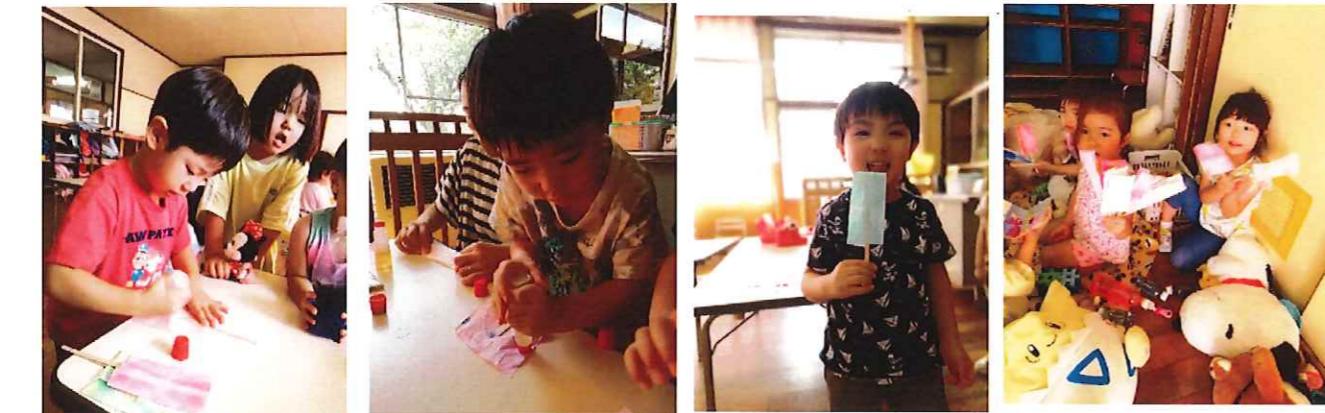


～ねらい～（かなりや組）

- ・夏の生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。
- ・保育士や友達に親しみの気持ちをもち、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ。
- ・様々な素材に興味をもち、身近な夏の自然に親しむ。



ペットボトルをどうやって積んだら上手くいくかを考えて試して、くり返し発見があったようです。友達と協力すれば、重い箱も運べましたよ☆



子どもたちの「作ってみたい」に応えて環境を整えると、意欲的にアイス作りが開始、そのあとアイス屋さんごっこに発展していました。



水風船の感触を楽しんだあとは、みんなで「手渡しリレー☆」落とさないようにそっと渡し、受け取る方もドキドキ！笑顔があふれる時間となりました。

8月の子どもの様子 かないや・うぐいす組

～ねらい～（うぐいす組）

- ・夏を健康に過ごすための生活の仕方が分かり、夏の遊びを楽しむ。
- ・友達や異年齢児に関わり、生活や遊びを楽しむ。
- ・夏の自然事象に興味をもったり、身近な生き物に触れたりして関心をもつ。

友達と積極的に関わり、必要な物を作っては遊びに使い、ごっこ遊びが盛り上がっていました。



暑くて中々、外で思い切り水遊びはできませんでしたが、金魚すくいをしたり、水や氷に触れたりして、気持ちよく楽しく過ごすことができました。



自分たちで作った色水をピンにして輪投げごっこをしました。「去年のあきまつりにもあったよね」と話す子供もいて、あきまつりへの期待も高まってきた。広告誌で細い棒作り、初めは上手にできなかったのですが根気よく頑張り、できるようになりました。遊びながらお箸に興味関心が高まってきたよ☆

